

厚生保険特別会計 平成18年度特別会計財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減		前年度	18年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	56,635	41,422	△15,212	未払金等	5,557	5,659	101
運用寄託金	77,770	90,824	13,054	借入金	1,479	1,479	0
未収金等	6,372	6,389	16	公的年金預り金	137,493	135,176	△2,317
貸倒引当金	△366	△351	14	その他	165	172	7
有形固定資産	606	549	△57	負債合計	144,695	142,487	△2,208
うち国有財産 (公共用財産を除く)	593	539	△53	< 資産・負債差額の部 >			
その他	3,777	3,840	62	資産・負債差額	99	186	86
資産合計	144,795	142,673	△2,121	負債及び資産・負債差額合計	144,795	142,673	△2,121

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
前年度末資産・負債差額	489	99	△389
本年度業務費用合計(A)	△42,689	△42,471	217
財源(B)	40,534	39,747	△787
公的年金預り金の変動に伴う増減	2,135	2,317	181
その他	△370	493	864
本年度末資産・負債差額	99	186	86

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
健康保険給付費	4,050	4,085	35
厚生年金保険給付費	22,071	22,273	202
老人保健拠出金	1,790	1,719	△70
国民年金特別会計基礎年金勘定への繰入	11,392	11,997	605
補助金等	529	449	△80
出資金評価損	2	16	13
その他	2,854	1,931	△923
本年度業務費用合計	42,689	42,471	△217

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	18年度	増減
業務収支	1,156	1,285	128
財務収支	△9	△18	△8
本年度収支 (業務収支+財務収支)	1,146	1,266	120
資金への繰入等	△1,138	△1,240	△102
資金残高等	56,627	41,396	△15,230
本年度末現金・預金残高	56,635	41,422	△15,212

厚生保険特別会計の業務等の概要

1. 設置目的、業務内容

この会計は、「健康保険法」(大11法70)及び「厚生年金保険法」(昭29法115)に基づき、被保険者等に対する療養給付、年金給付、その他の給付を行う各保険事業の経営並びに「児童手当法」(昭46法73)に基づく児童手当に関する経理を行うため、「厚生保険特別会計法」に基づいて設置されたものであり、健康勘定、年金勘定、児童手当勘定及び業務勘定に区分されている。

2. 歳入歳出決算概要

歳入額45兆円に対し歳出額44兆円であり、差引1兆円の剰余を生じた

主な科目の内容

1. 貸借対照表

- ・現金・預金…主に年金勘定 39兆円(寄託による減13兆円)
- ・運用寄託金…年金勘定(寄託による増13兆円)
- ・未収金等…未収保険料 2.4兆円、未収国庫負担金 0.8兆円、他会計繰入未収金 2.9兆円
- ・公的年金預り金…年金勘定

2. 業務費用計算書

- ・その他…年金資金運用基金への交付金の減 1.0兆円

3. 資産・負債差額増減計算書

本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足)
△2.7兆円